



## 千地申第11号

### 「組合員の声を基にした総合労働条件改善」を提出！その①

地本は、新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナという)への対策を十分に行った職場集会や対話などを通じて、組合員からの不安や疑問の声を集約し、「総合労働条件改善のたたかい」を組合員と共につくり出してきました。

私たちの労働環境や生活環境は、新型コロナにより大きく変化し、業務のスリム化などが行われ、全ての系統において生産性が上がっています。しかし、それに見合った労働条件、職場環境ではないという声が出ています。また、「変革2027」の実現に向けて施策のスピードが上がっていますが、組合員のみならず、未加入者からも社員説明で施策への理解が深まらないまま、施策のみが進められていることに対して不安の声が出されています。「変革2027」で描く将来像を実現するためには、全社員が施策の主旨を理解し、納得感を持って業務を担える労働条件や職場環境にしていかなければなりません。

地本は、組合員の声を基に労働条件向上と職場環境改善の実現を目指し、下記のとおり申し入れました。

#### 《要求項目》

1. 施策の実施は安全を柱として、異常時や災害時に社員が自ら考えて、安全を第一に行動できるようにすること。また、納得感を持って施策を担うことができるように、職場での説明を理解するまで行うと共に、社員からの質問には管理者が具体的な回答を行うこと。
2. 出向者や休職者への施策の周知方法が郵送のみであるため、教育や周知を十分に行うこと。
3. 「柔軟な働き方の実現」施策については、社員が描くキャリアプランを尊重すると共に、担務変更や異動をする際の理由を具体的に説明し、納得感のある異動とすること。また、社員一人ひとりの能力に個人差があるため、変化に対応できない社員へのフォローを行うこと。
4. 系統を越える異動の際は特に、教育・訓練を本人の不安がなくなるまで行い、見習い期間は個々人の習熟度に応じること。また、期間のあいた担務につく場合の不安解消についても、十分な教育・訓練などのフォローを行うこと。
5. 副業の実施にあたっては、労働関係法の勉強会を全社員に行うこと。また、通勤含めて副業先で労災が発生した場合は、JR本体が責任をもつこと。
6. 一部駅で実施している改札窓口のカーテンを閉めてのインターホン対応は、安全レベルやサービスレベルが著しく低下していることから見直しを行うこと。
7. みどりの窓口の営業時間短縮や廃止により、お客さまに不利益が生じるため、線区毎で営業時間を仕切るのではなく、駅の通勤実態に応じた営業時間とすること。
8. お客さまサービスの観点から、改札窓口へSuicaの払戻や再発行、クレジットカードへの払戻操作ができる端末を導入すること。
9. 新JINJREの導入にあたっては、社員個人の入力になるため、職場で勉強会やフォローを必要に応じて実施すること。また、全社員にタブレットを貸与すること。

その②へ続く



## 千地申第11号

### 「組合員の声を基にした総合労働条件改善」を提出！その②

#### 《要求項目》

10. 新JINJREによる年休申し込みについては、不公平感が払しょくできないので、公平性や納得感が持てるような仕組みにすると共に、年休は労働者の権利であるので、取得事由の記入については強制しないこと。また、休日勤務を発生させなくても、申し込んだ年休が付与できるような要員体制とすること。
11. まん延防止等重点措置などが終了し、日中時間帯のお客さまのご利用が戻ってきていることや、育児・介護を行う社員の業務として、駅職場に事務室対応や介助が必要なお客さま対応などを行う、短時間勤務の作業ダイヤを作成すること。
12. 業務等の見直しを図るため委員会やマイプロジェクトの活動を精査すること。また、委員会やマイプロジェクトのための休日勤務や、過度な超勤が発生しないように管理すること。
13. 設備社員の働きがい向上のために、職場の寝室を個室化すること。
14. Joi-Net端末やタブレットにて、アップロードやダウンロードに時間がかかるのでハード面の強化を行うこと。また、えきねっと等の異常時のサーバーダウンの対策を行うこと。
15. 老朽化している上総一ノ宮(運転士)、君津、佐倉の各乗務員宿泊所の建て替えを行うこと。
16. 千葉運輸区乗務員東京乗継詰所の個室トイレを増設すること。
17. 木更津上りホーム詰所1階の水道を温水も使用できるようにすること。
18. 線間の停止位置目標は、降雪時に見えなくなるため、設置を見直すこと。
19. 勝浦乗務員宿泊所の風呂場を増設すること。増設が出来ない場合は、泊りの人数を見直すこと。
20. 蘇我運輸区京葉派出所から京葉車両センターへ出区に行くとき、台風や大雨時は危険なため、車で送るようにすること。
21. 習志野運輸区庁舎本館は老朽化のため、建て替えを行うこと。
22. 西船橋駅3, 4番線詰所に、東京メトロ東西線の遅延等を把握できる端末と旅客一斉情報装置を設置すること。
23. 社員が休養をとれるように、西船橋駅にJESSの休憩スペースの拡大、新設を行うこと。
24. 駅社員の働きがい向上のために、改札窓口での制帽着帽を行わないこと。
25. 浅草橋駅の寝室の壁が薄いので、防音対策を行うこと。
26. 津田沼駅の寝室、休憩室の乾燥がひどいため、加湿器を設置すること。また、シャワーの水圧を上げる

その③へ続く



## 千地申第11号

### 「組合員の声を基にした総合労働条件改善」を提出！その③

#### 《要求項目》

27. 乗務職場での出面表は異常時の対応等で活用するため、出面表を配信すること。
28. 千葉統合詰所に仮眠スペースを設置すること。
29. 輸送混乱時の食事代は対策費から支払うこと。
30. 特急車内でお客さまへの案内等で必要なため、ポケット版時刻表を発行し配布を行うこと。
31. 大貫駅の駅事務室に虫が入ってくるので、対策を行うこと。
32. 館山乗務員宿泊所の2段ベッドを解消すること。
33. ワンマン運転時の安全性向上のために、E131系の車側カメラや車体が汚れやすいので、定期的な清掃を行うこと。
34. CTS千葉事業所車両班の寢室に、換気扇を取り付けると共に、個室にすること。また、個人用ロッカーの増設をすること。
35. CTS千葉事業所車両班の待機場所に、窓及び換気扇を取り付けること。
36. CTS千葉事業所車両班においても、CTS社員がドアコック扱いができるように教育を行うこと。
37. CTS千葉事業所で拾得があった遺失物の届け先に、千葉駅駅長事務室も追加すること。

## 以上37項目を申し入れました！



**意見集約にご協力頂きましてありがとうございました。  
安全・健康・ゆとりが担保され、働きやすい職場を目指して  
組合員の声を基に団体交渉を行います！**